

## 交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。  
 ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。  
 ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



| あなたの情報(本報告書をご覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません) |                      |
|--|----------------------|
| 留学先大学:   | Cardiff University   |
| 留学先での所属学部・研究科:                                   | Business & Economics |
| 留学先での在籍身分:                                       |                      |
| 留学期間:  | 10ヶ月                 |
| 神戸大学での所属学部/研究科:                                  | 経営学部                 |
| 学年(出発時):   | 3                    |
| 帰国日:   | 2025年6月26日           |
| 本報告書記入日:   | 2025年7月31日           |

## 1. 留学先大学について

|     |                                |                                       |           |
|-----|--------------------------------|---------------------------------------|-----------|
| 1-1 | 受入許可書(Acceptance Letter)を貰えた日  | 月 日                                   |           |
|     | 参加必須のオリエンテーション日                | 月 日                                   |           |
|     | 学期:                            | ①                                     | 月 日 ~ 月 日 |
|     |                                | ②                                     | 月 日 ~ 月 日 |
|     |                                | ③                                     | 月 日 ~ 月 日 |
| ④   |                                | 月 日 ~ 月 日                             |           |
| 1-2 | 留学先大学の特長、人気のある分野等について記入してください。 | 建築学科がイギリスの中でも強いらしい、Businessもまあまあいいらしい |           |
| 1-3 | 留学先大学のサポートについて記入ください。          |                                       |           |
|     | 語学面でのサポート:                     | 留学生用の英語の授業がある                         |           |
|     | 勉学面でのサポート:                     |                                       |           |
|     | 精神面でのサポート:                     | 利用していないがオリエンテーションでサポートする部門があるとは聞いた    |           |
|     | 住居・生活面でのサポート:                  | ある                                    |           |
| 1-4 | 課外活動のサポート:                     | ある                                    |           |
| 1-4 | 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。  | <a href="#">クリックで別シートへ</a>            |           |

## 2. 住居について

|     |                                      |   |
|-----|--------------------------------------|---|
| 2-1 | 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等) | なぜか歴代の神戸大学の人はTalybont Northを選んでいる人が多いが、全部の場所から遠すぎるのでTalybont courtが一番ちょうどいいと思う。 |
|-----|--------------------------------------|---|

## 3. 生活について

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 3-1 | インターネット接続環境について   |   |
|     | 住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。                             | 無料  |
| 3-2 | 医療について  |   |
|     | 留学期間に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。 | 使用しませんでした。  |
| 3-3 | 銀行口座等について   |   |
|     | 留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)                   | revolutを使いました。Wise、revolut、sony銀行のなんかを使っている人が多かったです。キャッシュを使うのは旅行の時くらいだと思います |

## 4. 経費について(奨学金、留学費用)

|                |   |                                     |
|----------------|---|-------------------------------------|
| 4-1            | 奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):                          | フクシマグローバル人材支援奨学金                    |
|                | 支給額(円/月):   | 10万円/月                              |
|                | その他(渡航費等の支給):                                     | 10万円の準備金                            |
| 4-2            | 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。) |                                     |
|                | 航空運賃:   | 往復20万くらい                            |
|                | 住居費:  | (月額) 12万 円 × (留学月数) 10 ヶ月 = 120 万 円 |
|                | 食費:   | (月額) ?? 円 × (留学月数) ヶ月 = 万 円         |
|                | 保険料:  | 10万円                                |
|                | その他:  | 円                                   |
| 合計(留学期間全体の費用): |   | 円                                   |

| 5. 異文化体験について |   |                                |
|--------------|---|--------------------------------|
| 5-1          | 留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。              |                                |
|              | 大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。                | 教会に何回か行った。大学の友達(社会人)の人と何回か遊んだ。 |
|              | 課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。         |                                |
|              | 留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等) |                                |

| 6. 就職活動について |  |                             |
|-------------|--|-----------------------------|
| 6-1         | 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。 | していないがロンドンキャリアフォーラムには行ってみた。 |

| 7. アドバイス、振り返り |  |   |
|---------------|--|---|
| 7-1           | 現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。                   | 特になし  |
| 7-2           | 現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。             | 日本食が食べたいなら持ってくるべきだけど、一応アジアンスーパーがあるので特になし。   |
| 7-3           | 留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)  | 留学はいろいろなハードルを下げってくれたと思う。新しい環境に飛び込むこと、英語を喋ること、知らない人と喋ること、海外で暮らすことなど                        |
|               | 語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。               | 留学前:( IELTS7.0 ) 点 → 帰国後:( ) 点  |
| 7-4           | 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。                                   | 1日目フラットメイトが何言ってるかわからなすぎて愛想笑いしてて辛すぎた。  |
| 7-5           | 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。 | はい。   |
| 7-6           | 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。           | 薦める。ここまで大学が留学をサポートしてくれることは、このプログラム以外ではないかもしれない。ただ、早い段階からどういうスケジュールで就活をするか考えておくともよいかもしれない。 |
| 7-7           | 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。                                | (5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)   |
|               | ・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか                           | 3   |
|               | ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか                                    | 4   |
|               | ・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか                                  | 4   |
|               | ・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか                                  | 2   |
|               | ・全体として留学に係る費用は安かったと思ひ、満足しましたか                            | 1   |
|               | ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか                                  | 5   |
|               | ・留学全体の総合的な評価   | 4   |

## 8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)

## 留学を考えている人へ

私はこの交換留学がすごく満足しています。もちろん、思ったようにいかないことも多かったです。

自分の言いたいことが言えなかったり、うまく会話に参加できず、顔が筋肉痛になるんじゃないかくらい愛想笑いして、帰ってから1人で一旦落ち込んで、なんて言えばよかったか反省会みたいな日もありました。けど、たまに、パブでみんなと楽しく喋る日もあるし、下手くそだけどプール(ビリヤード)やダーツで勝負したりする楽しい時間もある。まさか自分が教会の日曜のサービスに行く日があると思ってなかったし(クリスチャンじゃなくてもなんか入れてくれた)、まさか人生の中でハロウィンの日に仮装してクラブ(イギリスは娯楽がパブとクラブしかない)で過ごすこともあると思ってなかったし、イギリス人から進撃の巨人を強く勧められることがあるとも思ってなかった。

留学は新しい環境に飛び込めるいい機会だと思います。もちろん、大学生は全員、絶対留学した方がいい！とまでは言いません。部活動一筋！もいいし、学問！資格取得！起業！バイト！旅行！もいいし、いろんなことをいいとこどりで楽しむのもいいと思います。ただ、選択肢の中に、留学を入れてみていいのではないかなと個人的に思います。

## これからカーディフに留学する人へ

・カーディフはとにかくロンドンから遠いです、、。が、それを除けば、すごく住みやすい場所です。街に行けば一通りのものは手に入るの、何を持っていくかそこまで神経質にならなくても大丈夫だと思います。治安もいいし、自転車盗まれてる人は何人かいたけど。

・交通:市内バスがあるけど使ったことはないです。ひたすら歩くか、自転車がメインの移動手段になると思います。ロンドンへ行く時は夜行バス(flixbusかnational express)を使ってみました。flixの方が安いことが多いです。national expressを使うならなるべく早く会員になった方がいいです。

・スーパー:スーパーはlidlが安いです。Tescoはリドルよりは少し高いけど質はいい気がします。Tescoを使うなら絶対にクラブカードを作った方がいいです。日本と比べて果物が安くて美味しいのでおすすめです。sainsburyは遠かったのであまり使いませんでした。日曜は午後3時くらいにしまります。コンビニ見たいなずっとやってるところはないです。

・コーヒー:高い。日本みたく作業するときカフェで、ができない。図書館にコーヒーマシンがあるけどそれも少し高い。

・気候:雨と風が強い。確かカーディフはイギリスで年間降水量が一位。傘さす人は割といるけど、風が強いと傘は厳しい日もあります。一応折りたたみ傘を持って行ってもいいかも。

・勉強:そこまで身構えなくて大丈夫だと思います、難しすぎる授業や、全く勉強したことのない科目を取らない限り。

・Japanese societyは今年度(2025)はあまり活動してなかったけど、次年度は頑張るって次のサークル長が言ってたのでいってみてください

・決済:イギリスのカーディフを含めた都市では電子決済が可能なところが多いので現金はそんなにいらぬ。念のために50ポンド持っておくくらいで十分だと思う。ただ旅行するときは、現金をしっかりとっていくべき。

パツと思いついたのがこれくらいですが、何かあれば聞いてください。

## 9. 留学経験の共有について

|     |   |     |
|-----|---|-----|
| 9-1 | あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？          | はい  |
| 9-2 | あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？                   | いいえ |
| 9-3 | 学部のウェブサイトに報告書を記載します。留学を検討している経営学部生があなたに連絡を取る事に同意しますか？ | はい  |

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。

## 1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

| No. | コース名                         | 教授名   | 時間数<br>/週 | 留学先<br>での単<br>位数 | 授業で<br>の使用<br>言語 | 履修し<br>ている<br>学生数 | 予習、復習、テスト等の成績評価<br>についてアドバイスも含めて教え<br>てください  |
|-----|------------------------------|---|-----------|------------------|------------------|-------------------|--|
| 1   | Business<br>Application      | Daniel Eyers<br>Guangjie Li                 | 1         | 20 uk<br>credit  | 英語               | 100               | Excelでのデータ分析。                                |
| 2   | British Economy              | Simon Dolbear<br>Melanie Jones              | 1         | 20 uk<br>credit  | 英語               | 100               | イギリスをケーススタディ<br>として経済学の基本的な理<br>論を学ぶ。テストが大変。 |
| 3   | Marketing &<br>Strategy      | Ahmed<br>Almoraish<br>Matthew<br>Exton      | 1         | 20 uk<br>credit  | 英語               | 200               | 神戸大のマーケティングと<br>必須科目の戦略の授業合わ<br>せたもの。        |
| 4   | Buyer Behavior               | Olaya Moldes<br>Andres<br>Ken Peattie       | 1         | 20 uk<br>credit  | 英語               | 200               | マーケティングの授業。                                  |
| 5   | Manegerial<br>Economics      | Thea Don-<br>Siemion<br>Anna<br>Kochanova   | 1         | 20 uk<br>credit  | 英語               | 100               | マネジリアルエコノミク<br>ス。ゼミが経済系ならとる<br>のもあり。         |
| 6   | Introductory<br>Econometrics | Ghufran<br>Ahmad<br>Theodoros<br>Arvanitopo | 1         | 20 uk<br>credit  | 英語               | 100               | 計量経済学入門。経営統計<br>のプラスアルファみたいな<br>内容           |
| 7   |                              |   |           |                  |                  |                   |  |
| 8   |                              |   |           |                  |                  |                   |  |
| 9   |                              |   |           |                  |                  |                   |  |
| 10  |                              |   |           |                  |                  |                   |  |

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

日本と大きく違うのは、レクチャーとチュートリアルがあるところ。レクチャーはいわゆる多くの日本人学生が受けている普通の講義。チュートリアルは少人数クラスで、ディスカッションやグループワークなどをする授業もあれば、演習問題を解くだけの授業もある。

テストやレポートをちゃんとやったのに単位を落とすということは滅多にないらしい。個人的な意見だが、経済学色の強い科目の方が、論述試験やレポートよりも、テストの点数が英語力に依存しない分、好成绩を取めやすいと思う。あと論述は意外にお暗記色が強かった。授業中に触れられた論文などをハーバード方式(本文中の引用箇所に着者名と発行年数を記載)することが求められた。テスト前は、みんな暗記ノートみたいなものを作ってた。

また、個人的にはMarketing&StrategyやBuyer Behaviorなどの、神戸大学ですでに習った内容が含まれていて、内容単体では負担が大きい授業は選択しておいた方がいいと思う。それに加えて、目的に合わせて、自分のゼミの分野を選択したり、ディスカッションの分野を選択したり、授業以外の活動を頑張りたいなら既習範囲の授業を選択してみたりするのがいいと思う。

現地生については全体的に日本よりも勉強を頑張る意識は強いと思う。それは別に、イギリスの生徒の方が真面目だから、とかではなくて、三年生のPlacementをはじめとした就職活動で学業成績がある程度重要になってくるからである。とはいえ、私の受けた授業はクラスの参加度合いで評価されることはなかったので、授業中に発言するのは特定の人だけであった。